

ATOM NEWS

2020 SPRING

207



つかってみると
なんだかうれしい
ここちいい



KANAGU

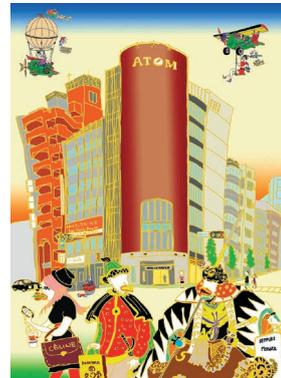
kanagu-store.com

すずがみ 11cm 角 ¥2,200 [税別]
Haori Cup ¥5,500 [税別]
南部鉄器 急須 ¥12,000 [税別]

- 3 アテナの道具箱 いずみとんぼだま 和泉蜻蛉玉職人 松田有利子さん
- 6 石の神さま仏さま ピンクの服に着替えたら
- 7 住まいの中の機構としくみ 圧力ってなに？
- 9 ATOM INFORMATION 広島営業所が、新しく生まれ変わりました！
- 10 Vegetable Atelier ミニ白菜
- 11 古今東西たてものがたり 神奈川県横浜市港北区 横浜市大倉山記念館
- 15 What is ATOM? アトムリビンテックって、どんな会社？ [11]
- 17 ごとうゆきの
トーキョー下町探検 台東区千束・浅草編
- 18 オフタイムの過ごし方

今号の表紙

時代とともに進化



歴史、つまり、ものが時間がたつにつれて変遷したありさまは、何かしらの文書や記録に残されています。アトムリビンテックも住まいの金物においては老舗の企業であり、このアトムの歴史を感じていただきたいと思い、江戸時代、明治時代、そして現代と、時代の変化を絵にしてみました。開館40周年を迎えた亜吐夢金物館。時代とともに常に進化を続けるアトムリビンテックに乞うご期待。



瀬谷 昌男 [Masao Seya]

東京都渋谷区原宿生まれ。浮世絵風のユニークで癒やし系の作品を生み出しているイラストレーター

読者プレゼント Present



● 和泉蜻蛉玉のブレスレット

今号の「アテナの道具箱」でご紹介した和泉蜻蛉玉職人の松田有利子さんが制作したブレスレットです。「和泉蜻蛉玉」とは、かつて和泉国でのみ制作されてきた「とんぼ玉」のこと。その歴史を正當に継承した技術、技法、材料によって作られたものです。色や技法の組み合わせによって、さまざまな文様や形を生み出すことができます。写真上が、瑠璃。左が翡翠と白・緑・紫。右が白と桃色のブレスレット。それぞれの粒をそろえる技術がたいへん難しく、貴重な逸品。「つけ心地の良さを実感していただけたら嬉しいです」と松田さん。手作りだからこそ、世界にひとつだけの文様となるのも「和泉蜻蛉玉」の魅力です。

[サイズ] 瑠璃 長さ18cm(φ約5.7cm) 翡翠と白・緑・紫／白と桃色 長さ16cm(φ約5cm)
[販売価格] 瑠璃 14,300円＋消費税 翡翠と白・緑・紫／白と桃色 11,000円＋消費税

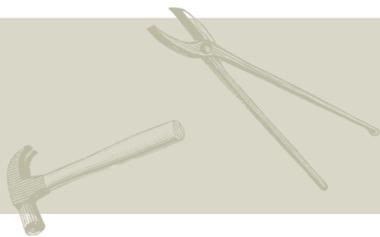
巻末のハガキ・FAXまたはホームページのアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で3名様にプレゼントいたします。

締め切り 2020年4月30日(木)

● 当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます ● タイプは選べません



アテナの道具箱
ATHENA'S TOOL BOX
VOL. XIII



仕事をはじめめるまえの「儀式」がある。火力を調整する空気を送るモーターに「きょうも、よろしくお願いします」とお祈りする。父の代から半世紀近く使いつづけているが、ときどき機嫌が悪くなるからだ。

次に、きちんと揃えて靴を脱ぎ、作業用の椅子に座って踏み台に足を置く。それが主婦から職人へと気持ちを切り替える工房での「儀式」である。

バーナーの炎が吹きあがった。

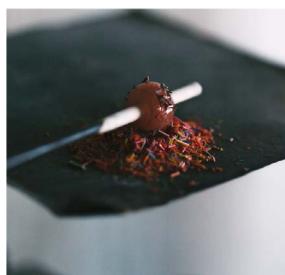
ピンク系のガラス棒を数本束ねたものを、炎の熱で溶かす。剥離剤を塗った針金をゆっくり回転させ、溶けたガラスを巻き取って小さなガラス玉にする。

「巻き取るタイミングは、ガラスの粘度や色の変化、軟らかさを見極めること」だという。「職人のカンですね」

そのガラス玉に、砕いて粉にした色とりどりのガラスを附着させ、さらに加熱しながら千枚通しの先で表面を引っかくように動かす。あつという間に、花模様が浮かびあがった。淡いピンク色の可愛い「とんぼ玉」の誕生である。

幼い頃から「とんぼ玉」を作る父の背中を見て育った。

父の手でガラス棒が小さな玉に変わって行くのが魔法のようだった。「それで



ガラスの宇宙

いずみとんぼだま
和泉蜻蛉玉職人

松田 有利子

YURIKO MATSUDA

1967年大阪府和泉市生まれ。幼い頃から父の制作する「とんぼ玉」に魅せられ、毎日工房に通う。その父が泉州地方独自の技法を継承する専門職人の最後の一人となり、父とともに歴史保存活動を開始。「和泉蜻蛉玉」の名称で2002年大阪府知事指定「伝統工芸品」に。父の逝去後は二代目に就任し、2005年に大阪府伝統工芸士に認定。2018年には、大阪府優秀技能者表彰（なにわの名工）を受けた。



自然に自分も大きくなったら、父のような職人になりたいと思っていたんです」

— 無限の色彩 —

「とんぼ玉」とは、紐を通す穴があいた小さなガラス玉のこと。歴史は古く、日本には奈良時代以前に製法が伝えられ、美しい模様のあるものを蜻蛉の目に見立てて「とんぼ玉」と呼んだ。

無限の色彩を閉じこめたガラスの中の宇宙にもたとえられ、「古くは権力の象徴で、お守りや装飾品として大切にされていたようです」

文献によると、和泉国（現在の堺市付近）では古くからガラス玉が作られ「泉州玉」「さかとんぼ」として全国に知られていた。明治期に製造技術が確立し、現在の和泉市周辺はガラス玉やガラス細工の主要生産地に発展。ところが昭和に入って時代の波には逆らえず、地場産業はしだいに衰退。「その技術や技法を受け継ぐ職人は、父（小溝時春）ただ一人だけになってしまったんです」

このままでは伝統が途絶えてしまうと、泉州地方独自の技法で製造したガラス玉を「和泉蜻蛉玉」と名づけ、歴史保存活動を始めた。「歴史や文献を調べたり、研究者を尋ねたりして、調査に十年近くを費やしました」。そして、ようやく二



〇〇二年に大阪府の「伝統工芸品」の指定を受けた。

現在「和泉蜻蛉玉」は、十六年前に父が亡くなった後、松田さんのみが制作をつづけている。

— 千年前の青 —

そんな、ある日のこと。

父の跡を継いで、二代目として全国のデパートをめぐる活動をしていたとき、思いがけない話が飛びこんできた。

世界遺産である平等院鳳凰堂。そこに祀られた国宝・阿弥陀如来坐像の台座からバラバラになって発見された瓔珞（ようろう、垂れ飾り）の復元という依頼である。

ガラス玉の色は、青や青緑、白など。「初めて見たとき、千年も前のものなのに、つい最近作ったみたいで…」

時を超えて、美しく輝いているのが不思議で神秘的だった。「手のひらにそっとのせていただくと、昔の職人さんの想いが伝わってくるようでした」

青く透きとおったガラス玉が、千年前の空の色にも見えた。

ガラスの成分を分析したところ「和泉蜻蛉玉」のガラス材料とほとんど同じと

いう結果がでた。千年前の職人と現代を結ぶ奇跡的な巡り合わせだった。

悩み、迷い、苦しみながらの試行錯誤の日々。千個以上もの試作の果て、やつ

この思いで瓔珞の制作を成し遂げた。

復元作業が終わり、お寺のミュージアムで展示されている仏像の瓔珞の説明文に「和泉蜻蛉玉」の文字を見つけた。「父が生きていたら、どんな思いがするだろう」。そう思ったら、胸が熱くなった。

平等院の国宝復元という貴重で得がたい体験。「千年前にガラス玉を作った職人から、伝統のバトンを渡された、そんな気持ちになりました」

話しながら、ふと遠くを見つめた。

その瞳に、かつての平安京の青い空が映っているようだった。



京都府宮津市 見性寺付近 地藏菩薩

。ピンクの服に着替えたら

お寺や神社の境内の片隅や道すがらにひっそりと立つ、石の神さま・仏さま。時によっては、立派なお堂の中に祀られた国宝の仏像よりも力強く、何かを語りかけてくれます。



ご町内の安全を地味に守って何百年

でも、近年、僕たちの存在は忘れられがちだ。

誰もお参りしてくれなくて淋しい毎日だったけれど、

思い切ってピンク色の着物に着替えてみたら、

通りすがりの人たちが、

「あれ？こんなところにお地藏さんが」と

手を合わせてくれるようになったんだよ。

みんなも、同じ仕事の繰り返しに飽きたら、

見かけをちょっとだけ変えてみるのはどうかな。

気持ちが新鮮になれば、表情も生き生き。

そしたら誰かがきつと、

「いい仕事をしているね」と気づいてくれるよ。

地藏菩薩 [京都府宮津市 見性寺付近]

宮津市は天橋立で有名ですが、由緒ある神社やお寺もたくさんあります。見性寺は、宮津市の町中にある与謝蕪村ゆかりの寺。ピンクの服のお地藏さんは、境内ではなく、近くの道端にひっそりと祀られていました。でも、この派手な着物とお花を見落とすわけがありませんよね。

● 京都丹後鉄道「宮津駅」より徒歩12分

文・写真 吉田さらさ

寺と神社の旅研究家。日本各地に取材し、石の神様、仏様の像の写真を撮って「お言葉」を考えるのがライフワーク。『明日がちょっと幸せになる お地藏さまのことば』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)、『石仏・石の神を旅する』、『長崎の教会』(いずれもJTBパブリッシング)など、著書多数

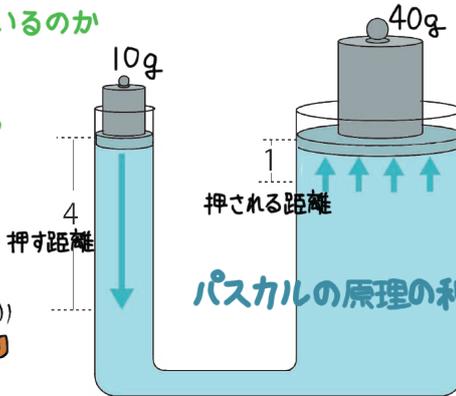


さまざまな現場でさりげなく使われているモノたちのしくみを知る



圧力ってなに？

以前から気になっていたことのひとつに、空気や水などの圧力があります。それらがさまざまな場所で作用し、私たちの暮らしに役に立っていることは知っていますが、しかしどのようにこれらの力が作用しているのかわかりませんでした。そこで今回は圧力のしくみを紐解いていきたいと思ひます。



パスカル

パスカルの原理

パスカルの原理は、1653年、哲学者であり発明家でもあるブレーズ・パスカルにより発見されました。連結され、密封された太さの異なるふたつの管があり、太い管の方に、より大きな力をかけることができます。これがパスカルの原理です。

空気の圧力を利用する

空気圧を利用したもので、とてもわかりやすいのが食品工場の自動生産ラインです。たとえば材料を適量供給したり、エアードで吸い上げて移動させたりする機械の中で、空気圧が使われています。

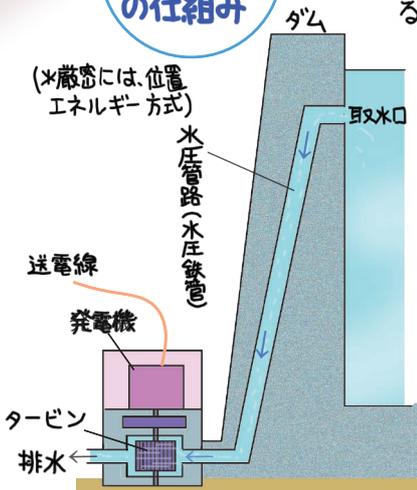
また、ドイツの機械メーカーが考案した、空気圧を利用して物をソフトに掴むロボットハンドなども出てきました。

さらに、医療の分野では、柔らかく反応する空気圧の特質を生かし、内相鏡(空気圧駆動型内視鏡ホルダーロボット)にも空気圧が利用されています。

エンジンと油圧ポンプ



ダムによる水力発電の仕組み

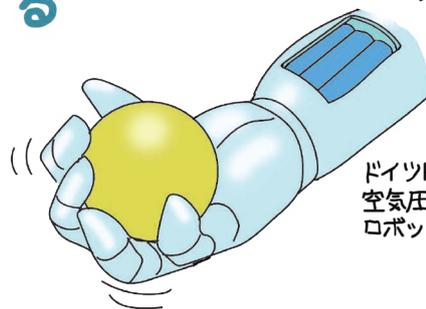


つまり空気圧を利用する利点は、空気の柔軟性にあります。弾力性のある素材を使用した指の中の管に空気を入れ、そこで空気の出し入れをすることで指の末端まで空気が行き渡り、柔軟に指を動かすことができます。

水圧で思い浮かぶのが水鉄砲かもしれませんが、竹筒の先端に小さな穴を開け中に水を入れ、そこに布など巻いた棒を差し込み水を押し出すと、水は小さな穴から勢いよく放出されます。

水圧を利用した特別な車が消防車です。消防車は車の中で水圧をかけているので水が勢いよく放出されるのです。また、ダムによる水力発電もダムでせき止めた水を落下させ、水の勢いの方でタービンを回し、そのエネルギーを電気に変えているのです。

水圧を利用する



油圧を利用する

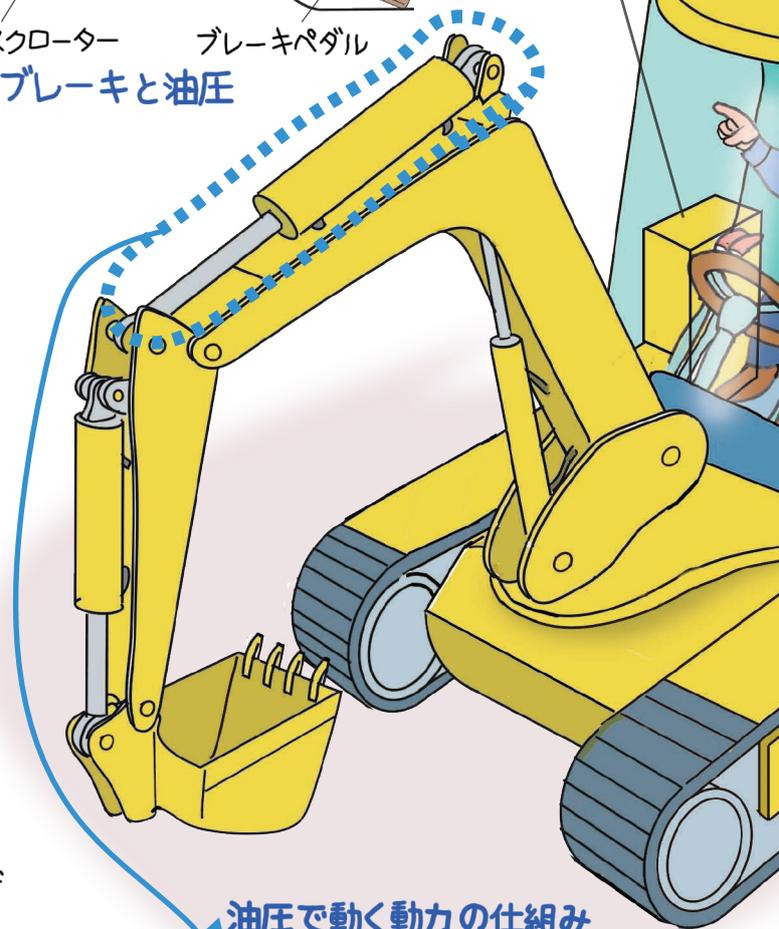
油圧のわかりやすい例が車のブレーキです。車は足でブレーキペダルを踏めば止まります。当たり前だと思いかもしれませんが、よく考えると、重量のある車が時速100キロで走行している時でも、片足のつま先でブレーキペダルを踏めば止まります。これはこれだけでも不思議なことです。

しかしそこにはこの原理も加わり、大きな力が働いているのです。

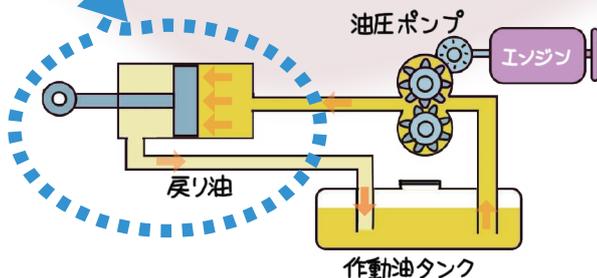
ブレーキには非圧縮性流体(ブレーキオイル)が使われます。水ではなくオイルを使う理由は、水ではブレーキの摩擦熱で沸騰し気化し泡が発生してしまう恐れがあるからです。こうなるとブレーキは不安定になり想定通りに車を止めることができなくなるため、オイルが使われているのです。



車のブレーキと油圧



油圧で動く動力の仕組み



6 気になる木のはなし

ブナ(榎・樺)

ブナは「森の女王」とも呼ばれ、世界中に多くの蓄積量がある広葉樹です。生命力が強いブナは地球の広範囲に自生していましたが、現在密集して生息するブナ林はヨーロッパの一部とアメリカ東部、そして日本の3地区しかなく、ドイツでは環境意識の高まりから広葉樹であるブナの復権が叫ばれています。

材木としてのブナは腐りやすく狂いも大きいので、あまり生活の中に取り入れられてきませんでした。近年は製材と乾燥の技術的進歩に伴い、合板等への接着や加工が可能となり需要が増えています。また、曲げ加工に適しているブナは、家具の脚などにも好まれ、輸入材のブナは「ビーチ」と呼ばれて日本各地で取引されています。

監修 石塚典男(木香家)

ダンパー(ショックアブソーバー)

ダンパーのシリンダーの中にはオイルとガスが充填されています。その内部にロッドと呼ばれる主軸棒が入っており、その先端にピストンが付いています。

オイルとガスが充填され、そこに一定の力が加わると、その動きに合わせてオイルの中のピストンがゆっくりに移動するので減衰力が働くことになるのです。

ダンパーは多くのところで使われています。大きなものではビルの免震耐震構造に使われたり、車のシヤフトに使用されたりしています。また小さなものでは、キッチン戸棚の内側などにも使われています。



自動車のダンパーの仕組み



塩浦 信太郎

信太工房主宰/カラクリ作家。博物館や科学館へのカラクリの貸し出し、ホテルなどからのオーダーによる作品制作、ほかにデパート各店での展示販売などを行っている

ATOM INFORMATION

広島営業所が、新しく生まれ変わりました!

アトムリビンテック 広島営業所・C/Dセンターが、令和元年10月21日より営業を開始しました。アトムの新たな西の拠点として、より質の高いサービス提供に貢献します。



このたび「広島営業所・C/Dセンター」として生まれ変わった本営業所。従来の営業所としての機能だけでなく、在庫・物流拠点としての役割も新たに担うこととなりました。西日本に物流拠点を構えることは、アトムにとって初の試み。今後はより一層、迅速にサービスをお届けいたします。また、在庫・物流の拠点が東西2か所に分かれることにより、万が一災害が発生した際のリスク軽減も期待されています。アトムは、新しい時代にも寄り添いながら、皆さまにご満足いただけるサービスの維持向上に努めて参ります。生まれ変わった広島営業所・C/Dセンターに、ぜひご期待ください!



◀ 新たにフォークリフトを導入し商品を入出荷します

▼ 4階～6階の倉庫フロア。今後の在庫・物流拠点の要となります



明るく開放的な事務所フロア



作業所ではひとつずつ商品の検品を行っています

おかげさまで、広島営業所・C/Dセンターの営業を無事スタートいたしました。ひとえに皆さま方のご尽力あつての賜物と存じます。所員一同、心より感謝申し上げます。西日本で唯一の在庫・物流拠点としてお客さまへのよりよいサポートを提供することをお約束し、全国の皆さまに愛される営業所となるよう一層努力して参ります。今後とも変わらぬご愛顧、ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

広島営業所・C/Dセンター
所長 濱田 幸一



所員一同、
気持ちも新たに
顧客満足に
努めます



移転作業中に見つかった
広島連絡所時代の看板。
歴史を感じます



冷たい麺と辛いスープが特徴の「広島つけ麺」(左)と
むすび むさしの「むすび」(右)は絶品です

photo by 吉田周平 文 島仲こすも

片手サイズがかわいい、ミニ白菜。
大きな白菜に比べて緑の部分が多く
青菜らしい風味が際立ちます。
おすすめは、「焼き」。
丸ごとを縦半分にした切り口を下に、
フライパンへ。
焦げ目がつくまで、強火で焼きます。
オリーブオイルと塩を振り入れたら
蓋をして、蒸し焼きに。
そのまま、ざっくりと切って
食べてみてください。
凝縮したうまみを楽しめます。
そして暖かくなるころ、畑に顔を出す
黄色い菜花たち。
華やかな甘さと香りが特徴です。
ぜひ生で食べてみてください。
サラダに加えると、
食卓がぱっと春めいてみえますよ。

小さなからだに うまみが凝縮 ミニ白菜



クリタタカシ | 野菜農家「キレド」代表。サラリーマン時代に出会った「梨のような大根」に感銘を受け、農業の道に。現在は千葉県四街道市にて、年間150種類以上の野菜を栽培している。「野菜の一生をみる」「レストランでしか食べられないような野菜を、食卓にも」を基本理念として活動中。同県千葉市には、とれたて野菜を味わうことのできる「キレドベジタブルアトリエ」も。

キレドベジタブルアトリエ
千葉県千葉市若葉区小倉台5-13-4-1F
www.kiredo.com



この建物は、実業家で後に東洋大学学長を務めた大倉邦彦によって、昭和七（一九三二）年、「大倉精神文化研究所」の本館として創建された。その後、横浜市が寄贈を受け、建物の保存を図るとともに市民利用のための改修が施され、昭和五十九（一九八四）年、「横浜市大倉山記念館」として生まれ変わった。平成三（一九九二）年には、近代建築史上に重要な位置を占める建物と認められ、横浜市指定有形文化財に指定された。

東西文化融合の様式美

東急東横線「大倉山」駅を降りて「記念館坂」という名の坂道をたどる。息が切れるほどの急坂を上りきり、さらに石段をあがると、壮麗な館が姿を見せる。まるでギリシャの神殿のような建築美を誇る佇まいだ。

エントランスには、下に向かって細くなる形の円柱がならび、破風や壁面には円盤列や螺旋、花を模したロゼット模様などが配されている。

これらの意匠は、古代ギリシャ文明より古くエーゲ海で栄えたクレタ・ミケーネ文明の建築様式を採用したものの、「プレ・ヘレニック様式」と呼ばれている。

実業家・大倉邦彦が創建したこの建物

の設計者は、長野宇平治。東京駅丸の内駅舎を設計した近代建築の父、辰野金吾の弟子として知られ、日本銀行の増改築をはじめ、全国各地の銀行など重厚で格調高い建築を数多く手がけた。

注目すべきは、ペディメントにレリーフされた東洋的な八稜鏡はちりょうきょうと鳳凰の彫刻である。建物を「プレ・ヘレニック様式」で統一的にデザインするとともに「東西文化の融合」を掲げた大倉の想いに共鳴し、部分的に東洋の意匠を採り入れた独特の様式美を創りあげたのである。

理想とする人間像の形

大倉は社会に貢献できる立派な人物を育てたいと願い、伝統文化を学び、心を

神奈川県横浜市港北区・横浜市大倉山記念館

取材・文 倉田ひさし 撮影 大垣善昭



大倉山の山頂には、エーゲ海で栄えたクレタ・ミケーネ文明の建築様式と東洋の意匠を融合させた白亜の館が堂々とそびえ立っている



2階にあるギャラリー（回廊）は、かつて坐禅道場として修養の場だった



プレ・ヘレニック様式の特徴のひとつである裾細りになった白い円柱がならぶ



ペディメントの中央には一対の鳳凰が左右から八稜鏡を守護するデザインのレリーフが施されている

ギリシヤ
神殿を思わせる
壮麗な建築美

吹き抜けになっている「心の間」と呼ばれるエントランスホール。見上げれば色ガラスの窓から黄金色の光が降りそそぎ、荘厳な雰囲気につつまれる



山形文様が彫刻され独特の風合いの凝灰岩「千歳石」を使った階段

鍛える場所として「大倉精神文化研究所」を設立した。

研究所には各分野に秀でた研究者を集めて学術研究を進めるとともに、精神文化に関する国内外の書籍を蒐集して附属図書館を開設。広く一般の人々にも研究所を開放し、坐禅会や修養会なども開催した。

じつはこの建物全体が大倉の思想をシンボリックに表現し、彼が理想とする人間像を形にしたものである。

建物の中央館と殿堂（現ホール）、回廊（現ギャラリー）が「心」に見立てられ、それを囲む図書館や研究室のある東館・西館が「知性」を表現している。頭でっかちではなく「心」と「知性」の両方を

バランスよく備えた人間を育てたい、そんな想いがこめられているのだ。

玄関の扉を開けると、色ガラスの窓から黄金色の光が降りそそぐ。

壁や階段は石川県小松産の凝灰岩「千歳石」で、独特の風合いが重厚な雰囲気醸し出す。

吹き抜けになった上階部分の壁面にはテラコッタの獅子と鷲の像が八体ずつ計十六体。獅子は百獣の王、鷲も鳥類の王として「神の化身」とされる。それぞれが異なる方向を向いていて、見上げればどれかひとつと目が合うように設計されている。

人間の行ないは神仏が必ず見ている。だからこそ邪悪や欺瞞に染まらず、つねに正しい心を保って生きなさい、という教えなのである。

宗教講話や儀式と礼拝

「心の間」と呼ぶエントランスホールから、三階の殿堂（現ホール）へと階段を上る。

中に足を踏みいれれば一瞬にして厳かな空気につつまれる。かつては信仰・修養の場として宗教的な講話や儀式、礼拝などが行なわれていた。

天井を支える木製の柱はクノツソス宮



天井の木組みが印象的なホール。現在はコンサートや講演会などで使用されているが、かつては宗教的な儀式や礼拝などが行なわれた殿堂（神殿）であった



現在の第5集会室。かつてはお客さまを迎える貴賓室・応接室として使われた

エントランスホールの上にある粘土を素焼きにして作った獅子と鷲のテラコッタ像

殿の円柱を模して、柱上部には日本建築の「斗拱」に似た組物が載っている。「斗拱」とは、梁や桁にかかる上部の荷重を、集中して柱に伝える役目をもつ。おもに木造の寺社建築に見られ、構造と装飾を兼ねた造形上の特色がある。ここにも西洋と東洋の文化の見事な融合が感じられる。

さらに目を引くのは、幾何学模様のよな八角形を描く天井の木組みである。八角形は風水でいう「陰と陽」を合わせた形で「宇宙」を指すともいわれる。

また仏教でも「八」は特別な数字であり、釈迦が入滅した後、周辺の王たちに舍利が八つに分けられ、それぞれの国で祀られたという。仏の教えが八方へ広がり伝わることを表す数字なのだ。

文献には残されていないが、八角形の天井の意匠には、そんな意味も含まれていたのかもしれない。

地理曼茶羅の庭園世界

現在、館内の各施設は、小規模な音楽会をはじめ、講演会、研修会、会議などに利用されているほか、映画やテレビ、CMのロケ地としても使用されている。かつての大倉山は静かな田園地帯であった。騒がしい都会を離れ、心静かに研

究や修養をするのにふさわしい場所として選ばれたのである。

大倉自身もこの地で研究活動や修養会、坐禅会などの指導を積極的に行なった。時間ができると作業服に着替え、研究所の周りの草取りをしていたという。

じつは竣工当時、建物の前庭の一角に日本列島の形に芝を張り、松の木を植え、その周りに砂利を敷きつめて、「地理曼茶羅」と呼んだ庭園があった。

大倉は、建物を人間に見立てただけでなく、「地理曼茶羅」で日本を、大倉山全体を地球とし、すべてが一体であると考えたのである。人を育てることで日本を良くし、大倉山の地から世界を良くしようという理想を描いたのだ。

横浜市大倉山記念館は、その理想をいまも世界に向けて発信しつづけている。

INFORMATION

横浜市大倉山記念館

- 所在地：神奈川県横浜市港北区大倉山2-10-1
- TEL. 045-544-1881
- 開館時間：9:00～22:00
* 休館日はホームページ、またはお電話でお問い合わせください
- 料金：館内への入場は無料
* 施設のご利用やイベントへのご参加については利用案内またはイベント情報をご確認ください
- 交通：東急東横線「大倉山」駅より徒歩約7分
* 詳しくは、下記ホームページをご覧ください
- ホームページ：<http://o-kurayama.com>

アトムの視点



館内を歩いていたら、素敵な窓用金物を見つけました。ひとつは集会室の「上げ下げ窓」の下部に設置された「窓締り金物」で、オウムの嘴のような形です。似たようなもので「小窓締り」という金具がありますが、こちらは記念館の特注による金具だと思われます。もうひとつは、階段の踊り場にある「外開き窓」のサイド部分にある「カムラッチハンドル」です。いずれも竣工当時のものではありませんが、できるだけオリジナルに近いものを使いつづけているそうです。「東西文化の融合」をめざした設計者の細部へのこだわりが感じられますね。

Q 1 「亜吐夢金物館」を開館した狙いとは何でしょう？

A 1980年（昭和55年）にオープンした目的は、家具金物と建築金物とを問わず、生活に関わるすべての内装金物の意匠や機能について、建築関係者やエンドユーザーの「生の意見・要望」をいち早く捉え、製品開発に活用することでした。そして、金物に関する情報を広く提供する場として、作り手と使い手の「相互交流」を求めることが大きな狙いでした。

Q 2 現在の地を選んだ特別な理由がありますか？

A いまのCSタワーが立つこの辺りは、旧地名を「芝田村町」といい、西洋家具発祥の地であり、かつては「芝家具」で栄えた地域として知られていました。芝家具とは芝地区で製造・販売されていた洋家具のこと。優れた技術と古い伝統を誇る地場産業でした。その関係で、この地には金物屋が多く集まり、「赤レンガ通り」は「金物通り」という別名もあったほど。「亜吐夢金物館」ができた当時は、多くの金物屋が営業をつづけていて、そのシンボリック存在たらしめる思いもありました。

What is ATOM?

今年2020（令和2）年1月に「亜吐夢金物館」が開館40周年を迎えました。そこで今回は、その40年の歩みについて、高橋良一社長にお伺いしました。

アトムリビンテック株式会社
代表取締役社長 高橋 良一

1949年生まれ。1969年入社。集配センター、研究室、営業管理部、販売部等を経て、1980年、代表取締役副社長。1984年、代表取締役社長。



Q 3 開館当時のエピソードをご紹介します。

A 当初は「亜吐夢金物館」というネーミングから、業界団体の「博物館」かと勘違いして来館される方も少なくありませんでした。その後は、館内のディスプレイや雰囲気、工夫された商品の展示など、ユニークな「ショップ&ショールーム」として建築業界やインテリア業界にも広く浸透していきました。また一般の方々の姿も増えて、周辺の大使館から大使夫人や、テレビでよく見かける芸能人や著名人も買い物に来られるなど、幅広い層のお客さまにご利用いただけるようになりました。

Q 4 今後の取り組みや展望についてお聞かせください。

A いまから13年前、2007年（平成19年）に、住まいの金物・インテリアショールームを併設したオフィスビル「アトムCSタワー」がオープンしました。地下1階・地上8階のフロアのうち、2階から5階を「亜吐夢金物館」として展示やイベントを開催しています。今後も建築関係者やエンドユーザーのみならず、すべての方々に開かれた場として、皆さま方のご要望、ご意見をいただきながら、それを反映させた新たな商品開発を推進、発展させ、ご提供していきたいと考えております。

アトムリビンテック株式会社 会社概要

- | | | |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 創業 1903年（明治36年） 設立 1954年（昭和29年） 代表者 代表取締役社長 高橋 良一 | <ul style="list-style-type: none"> 資本金 3億74万円（2019年6月期末） 従業員数 124名（2019年6月30日現在） 本社所在地 東京都台東区入谷1-27-4 | <ul style="list-style-type: none"> 年商 105億8,900万円（2019年6月期） 事業内容 内装金物（住まいの金物）全般の企画・開発・販売 |
|---|--|--|



当社の業績概況や事業戦略にスムーズにアクセス！アトムリビンテックの「株主・投資家情報」サイトをぜひご利用ください。

www.atomlt.com/ir



ア ト ム 亜吐夢金物館のトリセツ

内装金物のパイオニア、アトムリビングテックが誇る金物ショールーム「亜吐夢金物館」へようこそ。カタログ掲載品をはじめとする取り扱い商品およそ5万アイテムのなかからピックアップした商品を、定期的に入れ替えてご紹介しています。



ATOMブランドの新品を中心に展示しています。目線の高さで金物の仕組みを確認しながら操作していただけるよう、ミニチュア建具も多数ご用意。機能についてご理解を深めていただけましたら、各フロアに展示された実物大の建具で、実際の使用感、操作感をご確認ください。

主な展示品 新品、鎌錠、調整丁番、戸当りなど

5 F



非住宅金物、取手・ツマミなどの展示フロアです。高齢者向け施設や、幼稚園、保育園などの園舎をイメージした「非住宅エリア」では、実際の施設での使用例に近い状態で商品をご覧いただけます。

主な展示品 スライド丁番、キッチン収納、耐震金物、取手・ツマミ、非住宅金物など

4 F



折戸や引戸などのシステム金具の展示フロアです。バリエーション豊富なソフトクローズのラインナップについても重量別に図解するなど、商品の特性を個々にご確認いただけます。

主な展示品 折戸金物・引戸金物

3 F



住宅の間取りをイメージした「LIVIN' ZONE」では、「あれば便利」という発想から生まれた、まったく新しい金物をご紹介（参考出品・試作品を含みます）。理想の住空間をぜひ体感してください。

2 F



アトムCSタワー1階のスタッフに「金物見学」の旨をお伝えください。こちらで簡単なチェックインを済ませたら、見学スタート！

見学や金物に関するご相談、商品展示の有無などお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

住まいるの暮らしを創る
ATOM **LIVINTECH** 亜吐夢金物館 TEL 03-3437-3440

東京都港区新橋4-31-5 アトムCSタワー内2階～5階
OPEN 10:00～18:00(月～金) CLOSE 土・日・祝日

読者の声

秋田・小坂町の康楽館の記事は読みごたえがありました。舞台演出用の仕掛けの写真、迫力ありますね。木の組み方も面白い。この子どもたちはこの芝居小屋で成人式をするのだと知って、うらやましく思いました。一生忘れられないだろうな。

〈大阪府 S・M様 女性〉

206号の誌面を読み、感動しました。若い左官職人、それも女性が立派に技術を継承していることに驚きました。後継者のいない職業のなかに一筋の光が差し込んでいるように感じました。機会があれば、作品を見に行こうと思っています。

〈愛知県 Kenty様〉

1960～70年代に名建築家により建てられた多くの作品が取り壊される頃になってきました。その頃の時代背景を振り返り、もう一度作品を取り上げていただけたらと思います。

〈愛知県 サンタ様〉

「不動明王」は、草津に行っても西の河原公園には行ったことがなく、初めて知ったので、今回は本物を見てみたいと思いました。

〈埼玉県 K・T様 女性〉

仕事の息抜きにATOMNEWS読ませていただいています。特に「オフタイムの過ごし方」のコラムは、趣味がない(続かない?)私にとって、みんなどういう方法で息抜きしているのかわかることができ、いつか私に合う趣味にも出会えそうに楽しみです。しかし206号は、「人生に必要なのは忍耐と温泉」の見出しにひかれて、「オフタイムの過ごし方」よりも先に読んでしまいました。

〈沖縄県 ます様〉

アトム社員がリレーでお届け オフタイムの過ごし方

Vol.51



開発部営業設計グループ 佐々木 和江

アトム製品の設計・開発を担当

私の休日は、社会人になってから習い始めた、写真に関わることをして過ごすことが多いです。ちょっとした習い事のもりでした。が、通い始めた教室は「写真表現」を教えている教室で、さながら学校のように、授業のたびに結構な量の課題(フィルムカメラの時代に1日で36枚撮り1本分を撮るとか...)が出たものです。挫折しそうななりながらも通い続けるうちに、同じ苦労を突破した共通の趣味の友人がたくさんできました。友人たちとはよく集まって、写真に関わるまじめな話からくだらない話までして楽しく過ごすことも多いのですが、最終的にはお酒のせいで話したことを忘れていく輩が多く、同じ話を何度も聞かされるのが最近の悩みです。写真は撮る楽しみのほかに観る楽しみもありません。写真は観るとしたら写真集か写真展のどちら

かになるのですが、私は気軽にいろいろな写真が観られる、写真展に行くことが多いです。都内では新宿か銀座にカメラメーカーのギャラリーが多く、常に写真展が開催されており、気楽に入りやすいのでおすすめです。タイミングが合えば、アマチュアカメラマンが持ち込んだ写真をプロカメラマンが批評する「ポートフォリオレビュー」の様子がアマチュアの作品を辛口でレビューしている様子は、なかなか刺激的です。他にも遠出をしたり、海を渡ったり、川に流されてみたりと写真を撮るきっかけに、新たな経験を得ることが多いので、これからは友人たちとの時間を大切にしながら、多くの刺激を受けて、日常の色々をリセットする休日の過ごし方を続けたいと思っています。



修業のように出された課題も、今見返すといふ思い出です

INFORMATION

アトムリビンテック「2020春の新作発表会」

大阪会場 4/9(木) 10(金) 11(土)

アトム住まいの金物ギャラリー大阪 tel.06(6821)7281



大阪府吹田市
広芝町18-5



東京会場 4/16(木) 17(金) 18(土)

アトムCSタワー tel.03(3437)3440



東京都港区
新橋4-31-5



JR・東京メトロ銀座線・都営浅草線「新橋駅」より徒歩8分
都営三田線「御成門駅」・「内幸町駅」より徒歩8分

ご来場ご希望の方はHPより招待状をプリントアウトしてお持ちください。

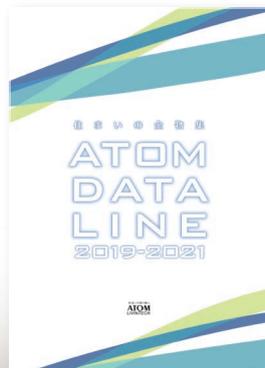
www.atomlit.com

個人情報取り扱いについて

読者プレゼントにご応募いただいた皆さまの個人情報は、プレゼント発送のほか、商品情報や弊社個展の招待状等の発送に利用させていただく場合がございます。これらの発送停止をご希望される場合には、速やかに対応いたします。詳しくは弊社HPのプライバシーポリシーをご覧ください。



New!



人に寄り添い 住まいを飾る



www.atomlt.com/catalog/

住まいの飾り職人

ATOM LIVINTECH アトムリビントック株式会社

■本社 / 〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4 TEL.03-3876-0600 (代表)

特販事業部 TEL.03-3876-0603 FAX.03-3876-8833

卸売事業部 TEL.03-3876-0602 FAX.03-3876-4435

■アトムCSタワー / 〒105-0004 東京都港区新橋4-31-5

アーバンスタイル事業部 TEL.03-3437-3673 FAX.03-3437-3565

亜吐夢金物館 TEL.03-3437-3440 FAX.03-3437-3565

■アトム住まいの金物ギャラリー大阪事業所 / 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町18-5
TEL.06-6821-7281 FAX.06-6821-7282

■札幌営業所 / 〒060-0907 北海道札幌市東区北七条東三丁目28-32 井門札幌東ビル1F
TEL.011-748-3113 FAX.011-753-3015

■前橋営業所 / 〒371-0805 群馬県前橋市南町3-72-7
TEL.027-223-2651 FAX.027-223-2661

■広島営業所・C/Dセンター / 〒733-0037 広島県広島市西区西観音町8-6
TEL.082-291-4235 FAX.082-291-4880



www.atomlt.com

[ATOMNEWS] 2020年3月号 Vol.207 ●編集・発行 / アトムリビントック(株) ATOMNEWS編集室 〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4

★次号208号(夏号)は2020年6月発行です。本誌は再生紙・ベジタブルオイルインキを使用しています。